

外務大臣

中曾根 弘文 様

要 望 書

平成 20 年 10 月

北 海 道

北海道経済連合会

社団法人北海道観光振興機構

新千歳空港国際化推進協議会

東アジア地域からの観光客に対する 査証制度の緩和等とC I Q体制の充実

北海道の優れた観光資源を活かし、国内外からの来道観光客の増加を図るため、外国人観光客の誘致促進と受入環境の整備促進に向けた取組強化について、必要な措置を講じていただきたい。

【提案・要望事項】

- 東アジア地域からの観光客に対する査証制度の緩和等
- C I Q（税関、出入国管理、検疫）体制の整備、充実

【提案・要望の理由・背景】

- ◆ 道では、平成20年3月に「北海道外客来訪促進計画」を改訂し、国際観光の推進に向け、施策の一層の充実を図るとともに、国のビジット・ジャパン・キャンペーンとも連携して、東アジア地域を中心とした海外プロモーション活動に積極的に取り組んでいる。
- ◆ 平成19年度の訪日外国人来道者数は約71万人で、前年度対比120%の増加となるなど、近年、本道の国際観光は急速に拡大しており、特に東アジア地域からの観光客が全体の約90%を占めるなど、外国人観光客増加の推進力となっている。
- ◆ また、本年11月には香港エクスプレス航空の「札幌～香港線」が就航予定でダブルトラッキングになるなど、今後、国際定期航空路線がますます充実され、多くの外国人観光客が北海道を訪れ、本道の観光振興に大きく寄与し、経済の活性化が期待されている。
- ◆ このため、ビジット・ジャパン・キャンペーンの対象国等からの観光客の拡大のためには、今後も中国、タイ、マレーシアをはじめとする東アジア地域からの観光客の増加を促進することが重要であり、ビザ制度の緩和等が必要である。
- ◆ また、関税法、出入国管理法等の関係法令により、指定されていない空港への国際チャーター便の乗り入れについては、近隣のC I Q機関の出張所等の職員が出張により対応しているが、限られた体制であることや特に冬季間における交通事情などから、全ての乗り入れ希望に対して、十分に対応できないことが懸念されており、さらなる体制整備が必要である。

※ 「東アジア地域」とは中国、ASEAN加盟国、NIEsの国・地域を指しています。

※ ビジット・ジャパン・キャンペーン

重点市場：韓国/台湾/中国/香港/タイ/シンガポール/米国/カナダ/英国/フランス/ドイツ/
オーストラリア

有望新興市場：インド/ロシア/マレーシア